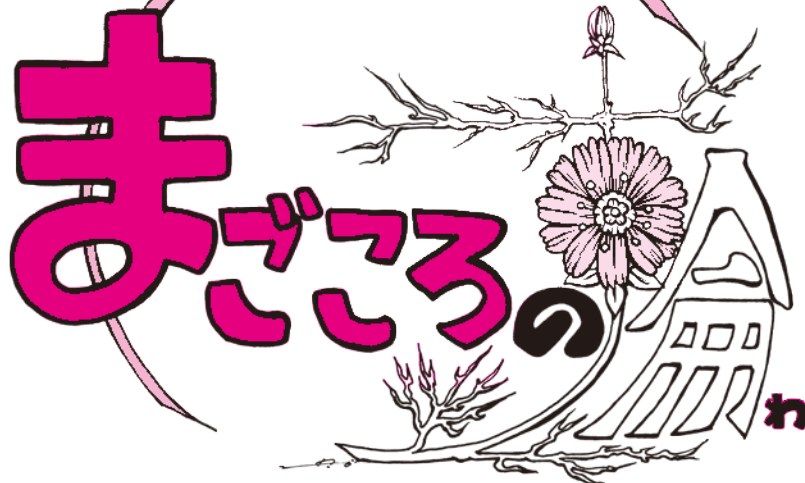




(1)

芝山町社協だより



ゆげの向こうに

'17年3月発行
Vol.97



2月3日の節分、ミニデイ参加者に料理を振る舞うおとこたち。「おとこの料理教室」参加者が年間の総まとめとして、包丁を握ります。

いつもは自分たちで作って自分たちで食べるだけですが、ふるまうとなると、気合倍増。みなさんいつも以上にテキパキと体を動かしていました。

今号の特集

- みんなでみんなのしあわせを
第10回芝山町社会福祉大会
- もったいないをありがとうに
フードバンクちば

編集発行 社会福祉法人 芝山町社会福祉協議会 芝山町飯櫃 126 番地 1 TEL 0479-78-0850

ホームページ : <http://www.shibayama-shakyo.jp> E-mail: info@shibayama-shakyo.jp

この広報紙は、共同募金の配分金によって発行されています



第10回芝山町社会福祉大会

みんなであんなの

しあわせを

2月11日に10回目となる芝山町社会福祉大会が開催されました。3年に1度開かれるこの大会では、町民と福祉関係者が集い、地域の福祉について志をあらたにし、大会宣言の採択、福祉功労者の顕彰、小中学生による福祉に関する作文・標語・ポスターコンクール入賞者の表彰、最優秀賞入賞者へのインタビュー、最優秀作文の朗読発表を行いました。

大会記念講演ではジャーナリスト・コラムニスト・メンタルケア心理士・肥満予防健康管理士の橋本テツヤ氏に「生涯現役！いつまでも輝くために」日常的に自分を磨く」と題して講演をしていただきました。

26名3団体を顕彰

芝山町の福祉推進・発展に貢献された次の方々が顕彰されました。

芝山町社会福祉協議会

会長表彰

小川タミ子様 (山田)
五木田昇様 (新井田)
郷間悦子様 (はにわ台東)

関根 澄子様 (中谷津)	堀越 義夫様 (高田東)	萩原 敏子様 (菱田宿)	内山 祐一様 (新井田新田)	岩澤 秀夫様 (小池1)	木内 光臣様 (飯櫃)	戸井 信雄様 (山中西)	木川 敦博様 (芝山苑)	大野香代子様 (芝山苑)	川島 正江様 (芝山苑)	文違 洋子様 (白栴)
--------------	--------------	--------------	----------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	-------------

芝山町社会福祉協議会

会長感謝

石井 登様 (加茂)	岩澤とみ子様 (牧野東)	山田 セツ様 (ハニワ台ニュータウン)	野村 雄三様 (加茂)	堀越 則子様 (小池2)	松本セツ子様 (中谷津)	久保田正秀様 (はにわ台南)	津田萬亀子様 (はにわ台東)	砂明利美子様 (小池6)	日蓮宗千葉県東部宗務所様	丸朝園芸農業協同組合	チャリティーゴルフ様	医療法人社団徳風会	匿名様3名
------------	--------------	---------------------	-------------	--------------	--------------	----------------	----------------	--------------	--------------	------------	------------	-----------	-------

高根病院様





(3)

ポスター部門

最優秀賞

小学生3・4年生の部



あいさつの花いっぱい咲かせようつぎは君
3年 寺本 実季さん

小学生5・6年生の部



届けこの思い
6年 左近 美侑さん

中学生の部



みんな笑顔で明るい社会
2年 佐々木 茜さん

福祉に関する作文・標語・ポスターコンクール



最優秀賞を受賞した方へ工夫した点などインタビューをしました

作文部門

最優秀賞

小学生3・4年生の部

笑顔であいさつ

4年 藤原 波美さん

小学生5・6年生の部

いいちゃんとほくで

6年 砂明利尚輝さん

中学生の部

こわれかけた一つの心

1年 堀越 佑康さん

標語部門

最優秀賞

小学生3・4年生の部

だいじょうぶ

ぼくがいるから かなわないで

3年 鈴木 俊介さん

小学生5・6年生の部

「べつしたの？」

その声かけが うれしいな

5年 鈴木 優菜さん

中学生の部

とどけよう

あいのこもった ゆめぼきん

2年 越川 佳太さん



▲「五感を使い、食べ過ぎず、言霊を大切に
して、心と健康を磨くことでいつまでも輝
いていきましょう」と橋本テツヤ氏



もったいないを フードバンクちば ありがとうございます

昨今テレビニュースや新聞等で取り上げられているフードバンク。これは、様々な理由により、まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品を、企業や個人から寄付していただき、生活困窮者などに無償で提供するという活動のことです。

今回千葉市を拠点にフードバンク活動をしている「フードバンクちば」代表の菊地 謙さんに活動内容や今後についてお話を伺いました。

キッカケは勉強会に 参加したこと

東京で開催されたフードバンクについての勉強会に参加したことがキッカケになりました。ちよつとその頃、サポートセンター「オアシス」という、生活保護を受けている方などの自立支援や就労支援を中心に取り組む事業を千葉市内で仲間達と立ち上げて、その事業の延長としてフードバンク活動をできないかと考えました。対象者が就労前の準備や社会参加の一環としてフードバンクで働くのはどうかと思ったのです。

集めて届ける仕組み

寄付をくださるのは企業や個人など様々です。食品企業や流通企業などに呼びかけ回

収したり、他業種の企業からも災害備蓄食品をいただくこともあります。

フードドライブという、期間を決めて家庭で余ってしまった食品を回収する活動もしています。協力団体をはじめ、一部の県内市町村社協（芝山町社協も参加）にも回収窓口として協力いただいております。

食料のお届け先は福祉団体や当事者団体、仕事が見つからず困窮している方などです。施設等に直接お持ちする時もあります。ウチは個人へ宅配便でお届けすることが多いですね。食品の整理や梱包はボランティアに協力していただいています。

どのように利用するのか

食料の寄付については千葉



市のフードバンクちばに直接お持ちいただくか、送っていただく。またはフードドライブ期間中にお近くの社協などの窓口にお持ちいただく形になります。

食品が必要になった時は、まずは社協や役場へ相談してください。そういった窓口で生活課題の解決に向けて支援を受けていただくことを条件にしています。その支援のなかの1つとしてフードバンクがあるという感覚で利用していただきたいと思います。電話での会話だけではどのようにお困りか判断しかねるため、個人

からフードバンクちばへの直接依頼は受け付けておりません。フードバンクは緊急一時的な支援であると考えています。

フードバンク事業 続けていく

届いた食品の仕分けや梱包などはボランティアにお願いできますが、宅配便などの配送料はかかります。なるべくお金のかからない形で、持続可能なシステム作りを検討しています。食品の集め方も新しい形ができてきて、生活協同組合（以下生協）に協力を

▲たくさんの食品がどんどん回転します

みんなの力があつまって
赤い羽根共同募金
 昨年10月1日から始まった平成28年度共同募金運動は、下記の通りの協力をいただきました。
 お寄せいただいたご浄財のうち、一般募金は、全額千葉県共同募金会へ送金し、歳末助け合い募金については、町内の援助が必要な方々などに「歳末お見舞金」としてお届けしました。
 共同募金にお寄せいただいたみなさまの力は、地域のために活かされます。

募金総額 2,147,222 円

一般募金 1,736,997 円
 歳末たすけあい募金 410,225 円

福祉カー無料貸し出し
 社協では、車いすに乗ったまま乗車できる自動車「福祉カー」の貸し出しを行っています。入退院や通院、一時的なおでかけなどにご利用ください。
 貸し出し希望の方は、事前に電話にて予約の上、社協までお越しください。貸し出しは無料ですが、燃料代を実費ご負担いただきます。
 社会福祉協議会 ☎78-0850

毎月2回の給食サービス

町社協・地区社協が共働で第1火曜日・第3木曜日の月2回、夕食のおかずをお届けする給食サービスを実施しています。給食サービスを利用できるのは、ひとり暮らしの高齢者などサービスが必要とされている方で、1食200円の利用料をいただきます。

利用希望者のほか、調理や配食を行う協力員も随時募集していますので町社協や地区社協委員にご相談ください。

芝山町社会福祉協議会 ☎78-0850

人事
 役職の交代により、次の方々が退任されました。
 在任中は、地域福祉の推進にご尽力いただき、ありがとうございました。
理事
 小川タミ子・郷間悦子
 堀越義夫・関根澄子
評議員
 秋葉正明・須合崇
 内山祐一・萩原敏子
 (順不同・敬称略)

いんふおめーしょん



▲「最近企業は災害備蓄もいただくことがあります」と菊地 謙代表

いただき、生協の配達の帰りに組合員から食品をご寄付いただいたり、生協の店舗に食品回収の箱を置いていただいたり新しい広がりが出てきています。
 この活動も、もう少し5年になるのですが、感じるのは、確かに食べ物に困っている人はいるということ。それは農村部や都市部といった差はなく、どこにもいるということです。
 これからもこの事業を「続けていく」ということが大切だと感じています。

フードバンクちば

〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11コーポ立花101
 電話：043-375-6804 FAX：043-242-8900

..... フードバンクちばからのお願い

《寄付いただきたい食品》

- ☐ 穀類（お米、麺類、小麦等）
- ☐ 保存食品（缶詰、瓶詰等）
- ☐ インスタント食品・レトルト食品
- ☐ 飲料（ジュース・コーヒー・お茶等）
- ☐ ギフトパック（お歳暮・お中元等）
- ☐ 乾物（のり・豆など）
- ☐ 調味料各種、食用油

《ご注意いただきたい点》

- ①賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ②常温で保存が可能なもの
- ③未開封であるもの
- ④破損で中身が出ていないもの
- ⑤お米は常識の範囲内で古くないもの（できれば古米まで）

《寄付のお願い》

みなさまのご寄付や協賛金を受け付けております。活動へのご理解・ご協力どうぞよろしくお願いいたします。ご協力には下記郵便振替口座をご利用ください。

●郵便振替口座
 口座名義：フードバンクちば
 記号番号：00150-2-652117

●ゆうちょ以外からの振込先
 銀行名：ゆうちょ銀行
 種別：当座
 支店名：〇一九店
 口座番号：0652117
 口座名義：フードバンクちば



料理と講義がセットです

毎年度6月から3月まで毎月1回開催し、本紙でも料理のレシピを紹介しているいきいきライフ調理実習。2月17日に開催された実習では「これからの日本の医療の行方」という講義と「食事で治す生活習慣病」をテーマにした料理①豚肉の黒酢煮②ごぼうの漬物③三色ナムル④中華スープ⑤デザートを作りました。

参加してみたい方は福祉センターへご連絡ください。

みなさんの身近にあった“チョットいい話”をお寄せいただきましてありがとうございました。これからも地域の中や家庭で見かけた・起こった“チョットいい話”をお聞かせください。

近隣の5つの福祉作業所が年1回集まって交流する「近隣福祉作業所交流会」が2月24日、横芝光町の町民会館で開催されました。映画鑑賞やパン食い競争がメインの催しでしたが、空き時間には歌やダンスをするなどして交流を深めました。

歌やダンスで通じ合う



ゆったりお風呂はいかが



福祉センターやすらぎの里には足をのばせるお風呂があります。「足をのばせて、のびのび入れるからいいんだよね、値段もお手頃だしさ」と常連さん。

一度利用してみたいはいかがでしょう。

利用日▶ 年末年始や祝祭日を除く火・木・土曜日

時 間▶ 9:30～15:00

利用料▶ 町内の方 200 円 町外の方 300 円

第10回
芝山町社会福祉大会
福祉作品コンクール
入賞作文
vol.1

今号より入賞した作文を
順次掲載します

小学生3・4年生の部
最優秀賞

笑顔であいさつ
芝山小学校四年 藤原波美

私は、四年生になってから、ほぼ毎日家から学校まで自転車で登校しています。私はいつも家を七時十五分位に出発します。そうすると、地域の人にたくさん会えるからです。

地いきの人は、いつも笑顔で私に、

「おはよう。」

「行ってらっしゃい。」

「気をつけてね。」

などいろいろな声をかけてくれます。だけど私がお家を出るのが二十分を過ぎてしまつと、その人がいなくて、私はすごくがっかりな気持ちになります。なぜかというと、その人がいない時は、なんだか「がんばるぞ。」という気持ちになれないからです。なのでそれから私は、ずっと七時十五分に出るようにしています。また、さ

いしょのうちは、いつも地いきの人が私より先にあいさつをしてくれます。なかなか私が先に言うことができません。地いきの人に気づかれないようにそつと行つて、「おはようございます。」と言つたら、地いきの人たちは、笑顔で返してくれます。私はその時、あいさつは、先に言われても、後に言われても、どちらでもとつてもうれしい気持ちになれることに気がつきました。それから、かくれてそつと行くこともやめました。

あいさつは、家づくり友達だけでなく、たくさんの人を笑顔にすることができると、またたくさんの人たちとあいさつすると、自然にみんな笑顔になりやさいい気持ちになります。そうすると、出かける時は、「気をつけて」また、困っている人には、「大丈夫？」など、いろいろな関わりが広がります。

私は、笑顔であいさつすると、みんなが笑顔で話をしてくれて、とつてもうれしかったので、これからもうたくさんの人と笑顔であいさつをしていきたいと思ひます。

(原文のまま)

福祉センターで実施している「いきいきライフ調理実習教室」は、減塩・低カロリーメニューで、生活習慣病の予防と改善をねらいとしています。その秘伝のレシピを講師の管理栄養士がご紹介！



ヘルシー小倉蒸しケーキ

【作り方】(1人分) エネルギー 138kcal たんぱく質 3.9g

- ① 卵白は7分だてにしておく
 - ② 砂糖と卵黄をマヨネーズ状になるまで混ぜてからゆで小豆缶を混ぜる
 - ③ ②に上新粉を入れて混ぜる
 - ④ ③の生地を泡立てた卵白をさっくり混ぜ、型に入れて約20～30分蒸し器で蒸す
- 竹串をさして何もついてこなければ出来上がり
- 型はパウンド型、ボール、ざる(クッキングペーパーを敷いてから生地をながす)、なんでもOK



【材料】(8人分／分量)

卵	3個
砂糖	50g
ゆで小豆缶	小1缶
上新粉	70g

ワンポイント

- ・泡立てた卵白はさっくり混ぜる
- ・上新粉なので粉はふるわなくてよい





図書室だより

やすらぎ☆ブック

best 3

本のムシが選ぶおススメ図書!

1位

「陸王」池井戸潤(集英社)



足袋業者「こはぜ屋」は、百年の歴史を持つ老舗だったが実態は従業員20名の零細企業で業績はジリ貧。そんな中、足袋製造のノウハウを生かした新しいランニングシューズの開発を思いつく。数々の難局を仲間とともに乗り越え、「勝つ」ための一足を作り出すことができるのか。読み応え抜群の一冊です。

2位

「桜風堂ものがたり」村上早紀(PHP研究所)



月原一整は心優しい青年だったが、店で起きた万引き事件がきっかけで、長年勤めた書店を辞めることとなる。しかし、ある田舎町で訪れた書店で思いがけない出会いが待っていた。心温まる奇跡に、思わず涙がこぼれるかもしれない、そんな一冊です。

3位

「罪の声」塩田武士(講談社)



俊也はある日、父の遺品からカセットテープとノートを見つける。ノートには製菓メーカーの文字。テープには自分の幼い声が録音されていた。それは31年前に起きた未解決事件で恐喝に使われた録音テープの音声と同じもので…。未解決事件の闇の重さに震えるミステリの快作です。

ふくし行事予定

3月

1日 まごころの輪 97号発行

2日 地区社協合同研修

7、23日 給食サービス

毎月上旬 ひとり暮らし高齢者誕生日祝い

毎月中旬 目の不自由な方へ声の広報発行

福祉センター休館日のお知らせ

毎週月曜日と祝日(日曜日に当る場合は開館します)

3月 6・13・20・21・27日

4月 3・10・17・24・29日

5月 1・3・4・5・8・15・22・29日

不要なタオル、いただけませんか?

福祉作業所では、お寄せいただいたタオルをふきんに加工し販売しています。ふきんは大好評、現在タオルが足りません。お家に使用されていないタオルがありましたらご寄付ください。

連絡先 福祉作業所 ☎ 78-0850

図書室休室のお知らせ

蔵書点検のため、2月27日(月)～3月6日(月)まで、図書室をお休みさせていただきます。

3月7日より通常運営いたしますので、今しばらくお待ちください。

※期間中は、本の返却のみ受付ます



弁護士法律相談予定

福祉センターにおいて弁護士による無料相談を行っています。相談は1組30分です。予定日は

3月28日(火)・4月25日(火)・5月30日(火)

です。利用希望の方は事前予約が必要です。

また電話相談も随時受け付けています。

ふくし駆け込みテレホン・・・☎78-0526

ふくしに関するなんでも電話相談、随時受け付けています。平日9:00～17:00

▼柏木洋子様(ハニワ台ニュータウン)	医療用品多数
▼匿名様	タオル多数
▼匿名様	タオル多数
▼匿名様	タオル多数
▼佐久間かつ子様(小池5)	タオル多数
▼匿名様	20,000円
▼匿名様	4,000円
▼匿名様	50,000円
▼日蓮宗千葉県東部宗務所様(多古町)	50,000円

善意
ありがとうございます

編集後記

▼日に日に寒さも和らぎ、野鳥のさえずりや各地から花の便りが伝わってきます。春の農作業も始まり、田畑に人やトラクターの響きが聞こえてきます。

▼町役場からバスで東京へ。首を縦に仰ぎみるビル群。車ではなく自分の足で歩く街角。背筋を伸ばし五感を使い目的地着。楽しかったわ。

水仙

▼台湾の高2の女子3人を一晩泊める事になり言葉もわからず、食べ物も不安でしたが無事に帰ってホッとしてました。マナーがよかったです。

井戸端

▼新聞折り込み、春の旅の募集チラシが多い。どれもこれも、趣向を凝らしており、旅心をかきたてる。さて、この春はどこへ。

へラ吉改めS・Y

▼お初に目にかかります。町社協広報担当者です。休日は布団を干すのが日課なのですが、先日強風で砂埃が舞う日に干したら、布団は飛んでいくは、花粉にまみれるは大変でした。後から考えてみれば当然。何も考えず日課を優先した自分を叱りたいです。

七三